

令和3年度行政評価 事務事業評価シート(令和2年度実績)

事務事業コード	020303010	予算コード	01005450	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B					
事務事業名	文化会館等管理運営事業			正規職員数	1	国庫支出金	0	有効性	文化会館については、これまでの経験に基づき安定した管理運営を行っている。令和2年度は、コロナ禍の影響により、収入面においては大きな影響を受けたものの、市からの補填もあり、黒字運営となった。貸館事業において、ホワイエ単独利用の区分を設けるなど、利用者視点に立った柔軟な利用形態を構築している。引き続き、ノウハウや経験を有する指定管理者による適切な管理運営を行う。					
担当課	政策推進課			嘱託職員数	0	府支出金	0	B						
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0	市債	0	効率性		B				
	■条例・規則			歳出(千円)	7,792	その他	3,568	妥当性		B				
	泉佐野市立生涯学習センター、図書館、歴史館いづみさの、文化会館、公民館条例			人件費総額	7,792	一般財源	1,006,705	受益者負担		B				
						減価償却費	0							
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	1,010,273	事業費	1,002,481	緊急性		D				
実施手法	全部委託			市民1人当たりコスト(円)	10,041	事務事業実施内容				文化会館では、自主事業を19事業・23公演実施。新型コロナウイルス感染症拡大のため、例年実施している全日本アマチュア将棋最強戦IN泉佐野など21事業23講演を中止にするなど、運営面では多大な影響を受けることとなった。				
対象	不特定の市民			活動指標	R2実績	公的関与	C	実施主体・委託化			C			
事業の内容	文化会館等管理運営事業として以下の業務を指定管理において行うとともに、総合文化センターのセールアンドリースバックのリース料の支払いを行っている。 ①市立文化会館、生涯学習センター、佐野公民館、長南公民館、日根野公民館の各施設の貸出等及び施設管理業務。 ②市立文化会館のホール舞台等の設備維持管理業務 ③文化振興自主事業等の展開 ④総合文化センターの施設維持管理業務			文化会館施設利用区分可能件数	9,607.0	他の事務事業との関連	D	透明性			B			
				総合文化センター開館日数	261.0	成果指標	R2実績	文化会館施設利用区分件数	2,945.0		財政健全化計画	A		
				生涯学習センター開館日数	243.0	文化会館来館者数	76,213.0	生涯学習センター来館者数	54,520.0		財政健全化の取組	A		
				公民館開館日数(佐野公民館・長南公民館・日根野公民館)	243.0	公民館来館者数(佐野公民館・長南公民館・日根野公民館)	29,894.0	長南公民館来館者数			コスト指標	R2実績	改革改善プラン達成度	該当なし
				長南公民館開館日数		文化会館等来館者一人あたりの経費	6,289.6							
				成果指標	R2実績									
				文化会館施設利用区分件数	2,945.0									
				文化会館来館者数	76,213.0									
				生涯学習センター来館者数	54,520.0									
				公民館来館者数(佐野公民館・長南公民館・日根野公民館)	29,894.0									
長南公民館来館者数														
コスト指標	R2実績													
文化会館利用率(稼働率)	30.7													
文化会館等来館者一人あたりの経費	6,289.6													
事業の目的	利用者ニーズを満たすことのできる施設を目指し、良好な施設環境を構築する。 文化会館等各施設の貸し出し業務をスムーズに行う。 市民の文化活動の振興や鑑賞事業などの文化に触れ合う機会の提供による地域文化創造への寄与及び団体や各クラブ等との連携による地域に根ざした公民館活動を行う。													